



利根保健生活協同組合 利根中央病院
発行人：糸賀俊一

〒378-0053 沼田市東原新町1855番地1 TEL.0278-22-4321
ホームページ <http://www.tonehoken.or.jp/>

最終号

夢がカタチに “新病院”開院しました!



玄関ボランティア代表
林マツ様

河内英行 建設委員長
布施正子 看護部長
大塚隆幸 副院長
安藤哲 副院長
糸賀俊一 院長
村山様 患者様
新井様 患者様
藤塚勲様 沼田利根医師会長
横山公一様 沼田市長
金井和明様 沼田町区長
高野守夫様 新岡区長
山田忠夫 当生協理事
原岡富夫 当生協専務理事
金子れい子 当生協統括看護部長

2015年9月1日(火)午前中、旧病院から新病院へ入院患者様の移送を無事完了し、遂に新病院が稼働となりました。

そして翌9月2日、8時より上記「開院セレモニー」としてテープカットを執り行い、いよいよ外来診療も開始しフルオープンとなりました。この新病院を基盤に、利根沼田地域の医療の向上にいっそう尽力していきます。

新病院概要

- 病床数：253床 (HCU12床、回復期リハビリ33床含む)
- 建築面積：6,963㎡
- 延べ面積：21,021㎡
- 構造：鉄骨造
- 耐震構造：重要度係数1.5(Ⅰ類)
- 階数：地上7階
- 駐車場：約470台
- 診療科：34科



▲6A病棟(産婦人科) 新病院のお産第一号の小川さん(左)と旧病院の最後のお産の高橋さん(右)。糸賀院長を挟んで記念撮影しました。後列左から笠原Dr、岸Dr、今永Dr。



▲ハイケアユニット(HCU) 手術直後や重症の患者様を収容して高度な治療を提供します。



▲6B病棟(回復期リハビリテーション) 脳血管疾患または大腿骨頸部骨折等の患者様に対し、日常生活能力の向上および在宅復帰を目的として集中的にリハビリを行います。



▲健診センター&ドックサロン 基本検査はほとんどがセンター内ででき、スムーズな健診(検診)受診が提供できようになりました。人間ドックのサロンもくつろぎ易く落ち着いた空間となりました。



▲リハビリテーション室 病気やケガにより日常生活に支障をきたしている患者さんの機能回復を図り、より良い生活が送れるようサポートいたします。言語訓練を行う言語聴覚室や、家庭を想定して訓練を行うADL室も設置しました。



▲ヘリポート 救急医療や災害発生時など緊急時のヘリコプター離発着場として敷地内にヘリポートを整備しました。9/5(土)には、県の総合防災訓練が沼田市を会場に実施され、早速、当院のヘリポートが活用されました。



医療をサポートする特徴的機能



▼**通院支援** 組合員の通院困難な方は、従来の通院支援制度もご利用になれます。
◀**関越バス** 沼田市が委託している関越バスの「沼須線」と「岩本線」が新病院玄関先まで乗り入れとなりました。

診察室 / 診療科 / 担当医	診察中	診察室前へお参りください
A2 内科 原田孝	412340	355405
A3 内科 茂木伸介	217259	105
A4 内科 心臓(高瀬)	179	
A5 内科 橋本由紀子	183370	415

▼**再来受付機・自動精算機**
慣れるまでは不安な機械操作を職員や組合員の「案内係」がサポートします。自動精算機では、外来診療費・入院診療費ともにお支払いできます。クレジットカードにも対応しております。

▲**待合番号表示** 各待合室(ブロック)に設置されている画面で、担当医毎の診察状況が表示されます。個人情報保護しつつ、患者様に待ち順番の目安をお伝えし、スムーズな受診をサポートします。



▲**図書室** 患者さんやご家族の皆さんが気軽に利用できる図書室を設置しました。インターネットで情報収集もできるようにパソコンも設置しました。
【利用時間】 平日8:40~16:30 土曜8:40~12:30



▲**組合員ホール** 組合員や地域の方々の交流および健康づくりのスペースとして「組合員ホール」を新設。利用相談や予約は、生協ルーム担当者までお気軽にご連絡下さい。(TEL:25-9849)



▲**駐車場** 十分な駐車スペースを確保し、広く停めやすくなりました。見通しも良いので、大自然の素敵な光景に出逢えるかも!

編集後記

新病院建設事務局長 布施 正子



嵐が去った贈り物!? まるで新病院の誕生を祝福してくれるかのように「二重の虹」がかかっていました。大自然に囲まれ療養環境に最適なここ沼須町に、組合員と職員の長年の夢がようやく叶って、9月1日新病院が開院しました。

「夢をかたちに」を合言葉に、新築移転決定から3年3カ月の期間をかけて医療構想、資金計画、組合員活動、通院の足確保と数々の検討と実践を積み重ねてきました。延べ床面積21,021㎡の建物には、利根沼田唯一の総合機能を有する病院、群馬県がん診療推進病院、災害拠点病院、臨床研修指定病院そしてこれからの地域包括ケアを見据えて当院が果たす機能等がギュギュッと凝縮されてこれまで以上に充実した仕様となっています。

建設を進める中で一番感じたことは、「人と人との結びつき」と「協同の偉大さ」です。1人の力は微力でも、努力と協力で「夢



◀**【絵画】**久保田美術館 (沼田市下久屋町) 館長 久保田竜雄様

はかたち」になります。まさに協同組合や生協の理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」の実体験でした。

新しくなった利根中央病院で、これからも地域医療の充実にお力添えをさせていただきます。職員一同、これからもよろしくお願いいたします。



【後列】組織部長・武井、副事務長・原澤、事務次長・山田、事務次長・金古、事務次長・小林
【前列】建設アドバイザー・斉藤、脳神経外科部長・河内、看護部長・布施、事務長・片山